8月の日本第四紀学会 2020 年大会について

日本第四紀学会では、今後も新型コロナウイルス感染症(COVID-19) への対応が必要であることから、オンラインでの執行部会と電磁的な方法による評議員会を開催し、日本第四紀学会 2020 年大会について以下のような結論に至りました。会員の皆様には、ご不便をお掛けして申し訳ありませんが、昨今の状況を鑑み、ご理解頂きますよう、お願い申し上げます。

2020 年 8 月に大阪で開催予定であった 2020 年大会は、参集して大会を開催することは難しいとの結論に至りました。これに代わるものとして、別の方法による総会と大会の開催を、延期を含めて検討することになりました。総会及び大会の開催については、方法、会場、開催日を今年度内(今年 7 月末まで)に至急検討し、評議員会で決定後、速やかに会員の皆さまには連絡するように致します。

なお、大阪での大会は2021 年夏に改めて開催することを企画しています。

詳細につきましては、第四紀通信 27-3 号をご覧ください。また、総会や大会につきましては、具体的な案が評議員会で承認され次第、メーリングリストやホームページ、第四紀通信を通じてご連絡致しますので、お待ち頂きますようお願い致します。

皆様には、くれぐれもお体にはお気を付けくださいますよう、よろしくお願い致します。

日本第四紀学会会長 齋藤文紀 2020 年 5 月 19 日